



MOC 割り当て

MOC 割り当てのウィンドウを使用して、Microsoft Office Communicator (MOC) の機能を持つ Cisco Unified Presence Server ユーザを表示します。MOC 機能は、ユーザ単位で、または一括割り当ての機能を使用して、有効または無効にできます。

MOC 割り当ての検索および設定

ネットワークに MOC 機能を持つユーザが複数存在する場合があります。Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件に基づいて特定のユーザを検索することができます。MOC 機能を持つユーザを検索するには、次の手順を実行します。



(注) ブラウザ セッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索 / 一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [CTI ゲートウェイ] > [MOC 割り当て] の順に選択します。

[MOC 割り当ての検索と一覧表示 (Find and List MOC Assignments)] ウィンドウが表示されます。2つのドロップダウン リスト ボックスを使用して MOC 機能を持つユーザを検索します。

ステップ 2 MOC 割り当てのドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- ユーザ ID
- 姓
- マネージャ
- 部署名

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント データベースに登録されているすべての MOC 割り当てを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたユーザのリストが表示されます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するユーザ ID をクリックします。

選択したユーザがウィンドウに表示されます。

ステップ 5 ユーザの MOC 機能を有効または無効にするには、[MOC を有効化 (Microsoft Office Communicator)] チェックボックスをオンにします。

ステップ 6 [保存] をクリックします。

追加情報

P.35-4 の「関連項目」を参照してください。

一括割り当ての使用

複数ユーザの MOC 機能を有効または無効にするには、次の手順に従います。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [CTI ゲートウェイ] > [MOC 割り当て] の順に選択します。

[MOC 割り当ての検索と一覧表示 (Find and List MOC Assignments)] ウィンドウが表示されます。
2つのドロップダウンリスト ボックスを使用して MOC 機能を持つユーザを検索します。

ステップ 2 MOC 割り当てのドロップダウンリスト ボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- ユーザ ID
- 姓
- マネージャ
- 部署名

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント データベースに登録されているすべての MOC 割り当てを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたユーザのリストが表示されます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するユーザのチェックボックスをオンにするか、または [すべてを選択] をクリックします。

ステップ 5 [一括割り当て] をクリックします。

ステップ 6 選択したユーザの MOC 割り当てを有効または無効にするには、表示されるウィンドウで [MOC を有効化 (Microsoft Office Communicator)] チェックボックスをオンまたはオフにします。

ステップ 7 [保存] をクリックするか、または選択したユーザの MOC 割り当てをそのままにする場合は [閉じる] をクリックします。

追加情報

P.35-4 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [MOC 割り当ての検索および設定 \(P.35-2\)](#)
- [一括割り当ての使用 \(P.35-3\)](#)